



# 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月9日

上場会社名 株式会社TBK

上場取引所 東

コード番号 7277 URL <https://www.tbk-jp.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾方 馨

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 倉村 雅彦 TEL 042-739-1473

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	27,730	5.8	213		352		68	
2023年3月期第2四半期	26,215	0.2	629		261		437	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,237百万円 (57.8%) 2023年3月期第2四半期 784百万円 (22.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	2.42	
2023年3月期第2四半期	15.41	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	56,000	28,800	50.1	986.14
2023年3月期	52,179	27,529	51.6	947.66

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 28,074百万円 2023年3月期 26,908百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		5.00		0.00	0.00
2024年3月期(予想)				5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	57,000	6.5	1,000		900		700		24.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	29,424,635 株	2023年3月期	29,424,635 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	955,628 株	2023年3月期	1,030,471 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	28,447,026 株	2023年3月期2Q	28,380,574 株

- (注) 1. 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2024年3月期2Q 853,697株、2023年3月期928,660株)が含まれております。  
2. 株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。  
(2024年3月期2Q 875,726株、2023年3月期2Q 942,887株)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に関する規制が解除され、経済活動の正常化が進んできており、半導体等の部品供給不足が回復してきているものの、エネルギー価格のコスト・消費物価の上昇が継続していること等、依然として先行き不透明な状況であります。

当社グループの関連するトラック製造業界は、半導体等の部品供給不足が回復してきていることにより、普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は、34,348台と前年度比35.9%の増加となりました。

このような環境の中、当社におきましては、「企業価値向上の取組み」に掲げている、北米事業の収益改善、国内事業の抜本改革、アジア事業の拡大を図るとともに、原材料・エネルギー価格のコスト上昇に対する販売価格への転嫁及び合理化活動を図ってまいります。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、27,730百万円（前年同期比5.8%増）となりました。損益面におきましては、営業利益は213百万円（前年同期は営業損失629百万円）、経常利益は352百万円（前年同期は経常損失261百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は68百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失437百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本における売上高は15,261百万円（前年同期比1.5%増）、営業損失は50百万円（前年同期は営業損失297百万円）となりました。アジアにおける売上高は9,617百万円（前年同期比6.5%増）、営業利益は521百万円（前年同期比55.9%増）、中国における売上高は2,910百万円（前年同期比43.2%増）、営業損失は0百万円（前年同期は営業損失408百万円）、北米における売上高は2,096百万円（前年同期比2.3%増）、営業損失は201百万円（前年同期は営業損失332百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

総資産については、前年度末比7.3%増の56,000百万円（前連結会計年度末は、52,179百万円）となり3,820百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、受取手形及び売掛金の増加1,788百万円、棚卸資産の増加814百万円及び有形固定資産の増加959百万円に、現金及び預金の減少305百万円を加味したことによるものであります。

#### (負債)

負債については、前年度末比10.3%増の27,200百万円（前連結会計年度末は、24,650百万円）となり2,550百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、支払手形及び買掛金の増加1,778百万円、電子記録債務の増加187百万円及び短期借入金の増加914百万円に、繰延税金負債の増加305百万円を加味したことによるものであります。

#### (純資産)

純資産については、前年度末比4.6%増の28,800百万円（前連結会計年度末は、27,529百万円）となり1,270百万円増加いたしました。この主な要因は、為替換算調整勘定の増加751百万円及びその他有価証券評価差額金の増加437百万円に、親会社株主に帰属する四半期純損失計上等に伴う利益剰余金の減少68百万円を加味したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前年度末51.6%から50.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,939	3,633
受取手形及び売掛金	12,555	14,343
電子記録債権	790	882
棚卸資産	7,775	8,589
未収還付法人税等	157	47
その他	898	749
貸倒引当金	△11	△0
流動資産合計	26,105	28,246
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,478	5,276
機械装置及び運搬具(純額)	7,858	8,686
土地	3,434	3,561
建設仮勘定	4,029	3,154
その他(純額)	1,139	1,221
有形固定資産合計	20,940	21,900
無形固定資産		
ソフトウェア	125	109
のれん	32	10
その他	69	71
無形固定資産合計	227	192
投資その他の資産		
投資有価証券	3,065	3,694
関係会社出資金	1,397	1,493
関係会社長期貸付金	78	81
繰延税金資産	219	258
その他	160	149
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	4,905	5,661
固定資産合計	26,074	27,754
資産合計	52,179	56,000

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,703	7,481
電子記録債務	2,592	2,780
短期借入金	7,075	7,989
リース債務	67	54
未払法人税等	112	150
賞与引当金	605	545
製品保証引当金	79	79
役員株式給付引当金	82	51
設備関係支払手形	126	251
その他	2,180	1,951
流動負債合計	18,625	21,336
固定負債		
長期借入金	1,730	1,229
リース債務	76	61
繰延税金負債	1,202	1,507
退職給付に係る負債	2,890	2,942
その他	123	122
固定負債合計	6,024	5,863
負債合計	24,650	27,200
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	264	264
利益剰余金	18,536	18,468
自己株式	△453	△419
株主資本合計	22,965	22,930
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,079	1,517
土地再評価差額金	20	20
為替換算調整勘定	2,839	3,591
退職給付に係る調整累計額	3	15
その他の包括利益累計額合計	3,942	5,144
非支配株主持分	621	725
純資産合計	27,529	28,800
負債純資産合計	52,179	56,000

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	26,215	27,730
売上原価	24,294	24,883
売上総利益	1,920	2,847
販売費及び一般管理費	2,549	2,633
営業利益又は営業損失(△)	△629	213
営業外収益		
受取利息	4	10
受取配当金	68	78
為替差益	377	75
持分法による投資利益	—	24
助成金収入	110	0
その他	56	113
営業外収益合計	617	302
営業外費用		
支払利息	86	137
持分法による投資損失	151	—
その他	12	26
営業外費用合計	249	163
経常利益又は経常損失(△)	△261	352
特別利益		
固定資産売却益	1	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産廃棄損	0	0
災害による損失	—	89
特別損失合計	0	89
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△260	263
法人税、住民税及び事業税	169	189
法人税等調整額	△10	94
法人税等合計	159	283
四半期純損失(△)	△420	△20
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	48
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△437	△68

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純損失(△)	△420	△20
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	437
為替換算調整勘定	962	735
退職給付に係る調整額	26	12
持分法適用会社に対する持分相当額	208	71
その他の包括利益合計	1,204	1,257
四半期包括利益	784	1,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	720	1,132
非支配株主に係る四半期包括利益	63	104

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(株式給付信託 (BBT) )

当社は、2019年6月20日開催の第83回定時株主総会決議に基づき、取締役(社外取締役を含みます。)及び執行役員(以下、取締役とあわせて「取締役等」といいます。)の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役等が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、取締役(社外取締役を除きます。)及び執行役員に関しては、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的とし、また、社外取締役に關しては、当社の経営の健全性と社会的信頼の確保を通じた当社に対する社会的評価の向上を動機付けることを目的とし、業績連動型株式報酬制度として「株式給付信託 (BBT (=Board Benefit Trust) )」(以下「本制度」といいます。)を導入しております。

## 1. 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規則に従って、当社株式が信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役等が当社株式の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

## 2. 信託が保有する自社の株式に関する事項

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末414百万円、928千株、当第2四半期連結会計期間末381百万円、853千株であります。

## 3. 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

該当事項はありません。

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2023年9月26日開催の取締役会において、2024年1月1日(予定)を効力発生日として、当社を存続会社、当社の完全子会社かつ特定子会社である東京精工株式会社及びティービーアール株式会社を消滅会社とする吸収合併を行うことを決議し、同日付で合併契約を締結いたしました。

## 1. 取引の概要

## ①被結合企業の名称及びその事業の内容

- |             |  |
|-------------|--|
| a. 被結合企業の名称 | 東京精工株式会社   |
| 事業の内容       | ウォーターポンプ・オイルポンプ、ギア、その他各種エンジン部品の生産  |
| b. 被結合企業の名称 | ティービーアール株式会社   |
| 事業の内容       | ウォーターポンプ・オイルポンプやターボチャージャーベアリングハウジング等のエンジン関連部品とブレーキシュー、鋳造品、アルミダイキャスト品等の生産 |

## ②企業結合日

2024年1月1日(予定)

## ③企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、東京精工株式会社及びティービーアール株式会社を消滅会社とする吸収合併方式であります。

## ④結合後企業の名称

株式会社 T B K

## ⑤企業結合の目的

当社は、東京精工株式会社及びティービーアール株式会社を合併することにより、重複コストの解消・経営資源の集約をすることにより原価低減を実施し、収益力の強化を実施いたします。また、将来の成長原資である海外拠点へ人的資源等を投入いたします。

## 2. 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を行う予定であります。

## (セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	中国	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
売上高							
(1)外部顧客への売上高	14,407	8,758	1,007	2,041	26,215	—	26,215
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	628	272	1,025	7	1,934	△1,934	—
計	15,036	9,030	2,032	2,049	28,149	△1,934	26,215
セグメント利益又は 損失(△)	△297	334	△408	△332	△703	74	△629

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額74百万円には、セグメント間取引消去147百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△72百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	中国	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
売上高							
(1)外部顧客への売上高	14,544	9,347	1,743	2,095	27,730	—	27,730
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	717	270	1,166	1	2,155	△2,155	—
計	15,261	9,617	2,910	2,096	29,886	△2,155	27,730
セグメント利益又は 損失(△)	△50	521	△0	△201	269	△56	213

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△56百万円には、セグメント間取引消去△0百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△55百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。